

プレスト1・7の取扱いについて

R5.12.13 総務部行政局財産課

1 趣旨

プレスト1・7の取扱いについて、これまでの議会議論や外部有識者からの意見等を踏まえ、道の最終的な考え方をまとめたので報告する。

2 これまでの対応経過（令和5年度）

- 信託期間の1年延長を第3回定例道議会で議決
- 11月7日開催の総務委員会に次の事項を報告
 - ・ 道庁周辺地区における道有財産について
 - ・ 外部有識者の主な意見について
 - ・ プレスト1・7の収支の試算について
- 11月27日開催の総務委員会に「道有財産等有識者会議（11月16日開催）」の意見を報告

3 プレスト1・7の取扱いに関する道の最終的な考え方

上記の対応経過や、道が信託財産を引き継ぎ、賃貸事業を継続した場合に想定されるリスク等も勘案した結果、**信託受益権での売却が最も適当である。**

4 今後の対応

- 信託受益権の売却に向けた主な手続きは、次のスケジュールを予定

時 期	内 容
令和6年1月	入札公告（2段階方式の一般競争入札）
3月	企画提案審査
4月	入札、売買契約（仮契約）締結
6月	令和6年第2回定例会に財産処分の議案提出
7月	議決後、売買契約（本契約）締結
8月～10月	管理運営業務の引き継ぎ